

海外派遣留学生
留学報告書

、学部学科:	文化社会学部 アジア学科		学年:	4年
留学先:	国:	韓国	大学/機関:	国民大学
期 間:	2023年 2月 26日 ~ 2023年 8月 29日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計	6ヶ月

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

- ・科目名:地域専門家課程日本語Ⅲ (3時間)
論理的な韓国語会話 (3時間)
日本大衆文化論 (2時間)
日本語表現練習Ⅰ (3時間)
日本学特講 (3時間)

時間	月	火	水	木	金	土	日
10時半~11時	○		○			Free	Free
15時~16時半 (月)	○				○	Free	Free
12時~13時半 (金)							
10時半~12時半		○				Free	Free
13時半~15時		○		○		Free	Free
9時~10時半			○	○		Free	Free
9時~13時(語 学堂)	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

・地域専門家課程日本語Ⅲ

クラス人数・国籍: 25名程度 (日本人3名、ほか韓国人)

担当教員: □□□教授

海外派遣留学生 留学報告書

授業方法：基本的に教科書に沿って進められる。韓国人学生と日本語で会話したり、日本語作文の添削も行った。日本人学生は、韓国語での作文や発表を求められた。

使用教材：日本語教科書、PPT 等

・論理的な韓国語会話

クラス人数・国籍：30 名程度（日本、中国、ベトナム、モンゴル、カザフスタン等）

担当教員：□□□ 教授

授業方法：大学のデジタル教材をもとに進められる。基本的な読解、リスニング以外にも、テーマに沿った討論もした。期末にはグループ発表も行った。

使用教材：大学のデジタル教材

・日本大衆文化論

クラス人数・国籍：50 名程度（日本人 2 名、ほか韓国人）

担当教員：□□□ 教授

授業方法：教授が PDF に沿って日本の大衆文化について説明を行った。中間、期末試験前には、教授が提示したテーマについてグループごとに討論も行った。

使用教材：教授が用意した PDF

・日本語表現練習 I

クラス人数・国籍：15 名程度（日本人と韓国人が半々、ロシア人 1 名）

担当教員：YAMADA NAOYUKI 先生

授業方法：日本語の表現については簡単に説明されるのみで、韓国人学生との日本語会話がメインの授業。先生が提示したテーマについて韓国人学生と日本語で討論し、討論のテーマについての日本語作文が課題として出された。中間は個人発表、期末はグループ発表も行った。授業中は、韓国語が禁止されていた。

使用教材：先生が用意した PPT

・日本学特講

クラス人数・国籍：15 名程度（私のみ日本人、ほか韓国人）

担当教員：□□□ 教授

授業方法：戦後日本の経済史、文化史について、教授が PPT に沿って説明を行った。発表や討論はなかった。日本人学生は、試験の代わりに課題を提出することで成績がつけられた。□□□ 教授は、日本人学生に親身になってくださるため特におすすめの教授です。

使用教材：教授が用意した PPT

・語学堂（5 級クラス）

クラス人数・国籍：14 名（日本人、ベトナム人各 2 名、モンゴル人 9 名、カザフスタン人 1 名）

担当教員：□□□ 先生

授業方法：教科書に沿って進められた。作文課題もあり、中間と期末には発表課題もあった。文化体験授業も少しあった。

使用教材：ソウル大韓国語

海外派遣留学生
留学報告書

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

日本学科の「ゆい」という学会に参加しました。私が参加した1学期間は活動が少なかったですが、日本に興味があったり日本語が上手な韓国人学生と出会えるため、韓国語に自信がない方でも気軽に参加できます。

また、先ほどご紹介した□□□教授からお話をいただき、KJAFという団体が行っている言語交換プログラムにも参加しました。韓国人学生と1対1で会って、韓国の文化を体験しながら言語交換を行うという内容の活動でした。私のパートナーは日本語がほとんどできない方だったため、語学力向上において良い経験になったと思います。

そのほかに、日韓ジュニアフォーラムという事業にも参加しました。日韓の大学生・大学院生等各10名が、日韓のこれからについて討論を行うという内容です。難しい課題について韓国語で意見交換したことは、語学力向上にも役立ちました。また、日韓関係について改めて考えるきっかけにもなりました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

・□□□

日本学科の授業は主にこちらで開講されるため、よく行く場所だと思います。一階にはカフェ、コンビニ、飲食店もあるため、お昼に利用することも多いかと思います。

・□□□

グラウンドの目の前にある建物で、カフェ、パン屋、コンビニ、学食、銀行、郵便局など様々な施設が揃っています。夏季休暇中も学食が営業していたため、よく利用していました。

・□□□

寮から1番近い建物で、こちらのカフェをよく利用していました。カフェ以外には、美術学科や音楽学科の学生が使用する講義室しかないため、他の場所には滅多に行くことはないかと思います。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋4人で使用

様子:

ルームメイトは全員日本人だったため、生活習慣について苦労することはありませんでした。しかし、生活リズムの違いに疲れることはあるかもしれません。留学生活はとても楽しいですが、ハメを外しすぎず、ルームメイトに配慮しながら生活しましょう。ちなみに、門限は深夜1時～朝5時までです。

寮の施設としては、部屋にはシャワールームとトイレが別々に設置されており、洗面台は2台あります。寝具はマットレスしかないため、掛け布団、枕等は各自用意する必要があります。また、各階には共用冷蔵庫とウォーターサーバー、奇数階には電子レンジが設置されています(男

海外派遣留学生
留学報告書

子の方は分かりません)。洗濯室は、B棟に女子専用、C棟に男女共用が用意されています。1階と4階にはトレーニングルームもあります。1階のコンビニは24時間営業ですが、店員さんがいないときは韓国のカードがないと入れません。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● **楽しかったこと:**

大学に入学して以来、コロナの影響で友達もあまりできず普通の大学生活を送れなかった私にとっては、留学に行ってやっとまともで楽しい大学生活を送れたと思っています。

大学からソウルの中心地までは、どこに行くにも大体1時間前後かかりましたが、週末にはいつも韓国人の友達等と遊びに出かけていました。韓国料理やおしゃれなカフェ、美術館や博物館などに訪れました。また、全州へ旅行に行ったことも思い出に残っています。全州で有名なビビンパを食べたり、蓮華がたくさん咲いている公園で綺麗な夕日も見れました。

毎日がとても充実していて、かけがえのない思い出をたくさん作れました。

● **苦労したこと:**

留学に行っても無くして、体調が悪くなった時が1番苦労しました。1人で外出していた時に突然激しい腹痛に襲われ、気持ち悪くて立ち上がれないほどでした。この時は、幸い友達が迎えに来てくれ、寮で少し休み体調は回復しました。渡航して間もない間は、生活や食べ物、環境の変化に慣れるまで時間がかかるため、大丈夫だと高を括らず無理しないことをお勧めします。

また、中間試験直前にも体調を崩し、病院にかかったことがありました。体調を崩してから病院や海外保険について調べるのはとてもしんどいため、事前に病院の位置の確認や支払いについて調べておくことをお勧めします。

[7] 留学の成果について教えてください

1) **語学力の向上:**

前半は、韓国語で話すことに不慣れで自信もなかったため、会話力よりもまずリスニング力が向上したと思います。韓国での生活に慣れてきてからは、積極的に韓国語を話すようになり、会話力も徐々に向上したように思います。今では、少し難しい手続きや電話も、躊躇いなくできるレベルにはなったと思います。

私は周りに日本人の友達も多かったですが、なるべく韓国人の友達と一緒に出かけるなど、韓国語を使わなければならない環境を作るようにしていました。語学堂に行く韓国語のネイティブが先生しかいないため、なるべく前半のうちに友達をたくさん作っておくと良いです。

2) **専門知識の向上:**

日本学科の講義を受けて、日本の経済発展や文化についての知識が深まったと思います。また、日韓関係について考える機会もあり、自分の意見を持てるようにもなりました。

3) **自己成長など**

留学での経験を通して、積極性と自信が持てるようになったと思います。自分から行動しなければ成長できない環境であるため、授業中はもちろん、余暇の時間も語学力を伸ばすために積極的に活動できたと思います。

海外派遣留学生
留学報告書

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

生活の全てが韓国語という環境は、とても貴重なものです。ですので、その環境を最大限に活用して語学力向上に役立ててください。積極的に韓国語を使っていくことで、必ず実力はアップします。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	往復8万円程度
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	語学堂教科書: 7千円 EMS: 2万2千円 海外保険: 16万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	食費: 月4万円 交通費: 月4千円 生活費: 月3万円
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	月2万円程度
その他	
留学に関する費用の総額	計 80 万円程度



海外派遣留学生
留学報告書

学校祭

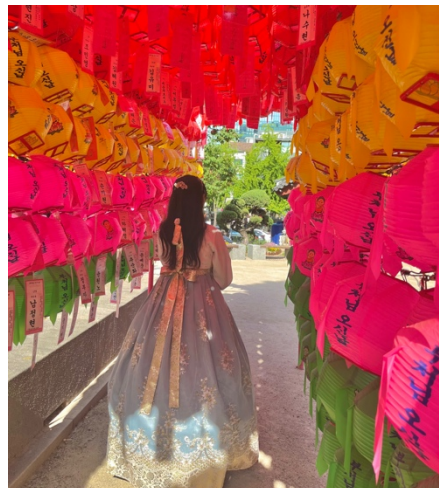
キャンパス内の桜



大学のパン屋で買ったお昼



□ □ □ □



海外派遣留学生
留学報告書

□ □ □ □ □

□ □ □

